

事務事業名 障害者社会参加促進事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：228

施策：	15	障がい者福祉の充実	財務コード	01030104-02-167
基本事業：	02	地域生活支援の基盤づくり	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	地域生活支援事業により生活改善されている障がい者等の延べ人数 自立支援医療（精神・更生・育成）による助成を受け、経済的負担が軽減されている障がい者等の人数		担当課	生活福祉課
			担当係	地域福祉担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成09年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
・障がい者およびその家族 ・市民		市、障がい者団体等の代表者で組織される実行委員会（筑紫野市カミ-リヤフェスティバル実行委員会）において、フェスティバルの内容（バザ-・ステ-ジ発表等）を検討し、実施する。 フェスティバルの運営費用は健康推進課の「カミ-リヤフェスティバル事業」から支出。本事業からは、屋外テントの設営費用を支出する。				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		【カミ-リヤフェスティバルの概要】				
障がい者に活動の場を提供し、障がい者の社会参加が促進されるとともに、市民の障がい者に対する理解が深まる。		日程：毎年度10月第1日曜日 会場：カミ-リヤ 内容：展示・体験コ-ナ-、食品・物品バザ-コ-ナ-、ステ-ジ発表、健康づくり・健康相談コ-ナ-等				

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
イベント出展した障がい者団体数	団体	0	13	15	15			15
イベント出展に参加した障がい者数	人	0	65	100	100			100

5. コスト								
事業費	計	千円	0	330	967	1,001		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
	一般	千円	0	330	967	1,001		
正職員人工数	人工	0.01	0.15	0.19				
正職員人件費	千円	78	1,203	1,592				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	78	1,533	2,559	1,001			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	指標A 令和5年度まで新型コロナウイルス感染症対策のためカミ-リヤフェスティバルを中止としており、令和6年度に把握した。 指標B 指標Aと同様に参加者数についても令和6年度に把握した。							

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	あり	本事業の成果を向上させるためには、バザ- やステ-ジイベントの魅力を増加させ、障がい者と市民が触れあうことができる機会を増加させる必要がある。実施後は、参加団体と事務局とで反省会を開催しており、翌年の開催に生かすようにしている。				
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	影響度は小	業務推進課題	あり					
成果向上余地	小さい							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄				
平成9年度から「障害者の日」記念事業として、市内の障がい者及び障がい者団体・施設、特別支援学校などが参加する「ゆっくりフェスタ」を文化会館で開始。平成13年度から「生涯学習フェスティバル」、平成16年度から「カミ-リヤフェスティバル」と同時開催することとなり、会場変更を行った。				令和2年度から新型コロナワクチン接種のため中止となっていたが、令和6年度は5年ぶりに開催した。				